

令和4年10月31日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)  
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

## 京都市観光協会データ月報 (2022年9月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2022年9月) をとりまとめましたのでお知らせします。今回のホテル統計の対象施設数は114軒、旅館統計の対象施設数は28軒です。

### 9月の調査結果のポイント

#### ホテル統計

#### **9月は2週連続の三連休があったため、稼働率は54.4%と前月から増加し、3か月ぶりに50%を超えた**

京都市内主要ホテル114施設における2022年9月の客室稼働率は54.4%となった。前月(8月)の49.2%からは5.2ポイント増、前年同月の26.5%からは27.9ポイント増となった。9月は感染症の拡大が落ち着き、2週連続の三連休があったことで、今年6月から3か月ぶりに稼働率が50%を超えた。なお、コロナ禍前である2019年同月の82.9%からは28.5ポイント減となっている(P8,P12)。

#### **9月の日本人延べ宿泊数の2019年同月比は、コロナ禍以前からの対象施設のみで比較すると14.8%増**

日本人延べ宿泊数は474,799泊となり、前月(8月)の481,929泊から1.5%減となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は126.1%増、2019年同月比は77.4%増となった。コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみ(52施設)で比較すると、前年同月比は137.5%増、2019年同月比は14.8%増となった。2019年同月比がプラスとなるのは6か月連続である(P8)。

#### **9月7日から一部条件付きでの入国制限が緩和されたが、京都での宿泊者数はゆるやかな増加に留まった**

外国人延べ宿泊数は19,025泊となり、前月(8月)の17,628泊から7.9%増となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は1,639.0%増、2019年同月比は92.8%減となった。コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみ(52施設)で比較すると、前年同月比は2111.0%増、2019年同月比は94.7%減となった。総延べ宿泊者数における外国人比率は3.9%と、前月(8月)の3.5%からは微増に留まった。9月7日から添乗員を伴わないパッケージツアーが認められ、ワクチン3回接種を条件に陰性証明書が不要となる等の入国制限が緩和されたが、旅行会社を通じた手続きが障壁となっていたことで訪日需要は伸び悩み、9月時点での京都への影響も限定的であった。

また、外国人宿泊者数の実人数は6,841人であり、前月(8月)の4,578人から49.4%増であった。出入国在留管理庁発表の観光目的入国者数は前月から75.6%増となったことと比較すると回復が遅れている。出入国在留管理庁発表の港別出入(帰)国者数によると、8月に引き続き9月も外国人入国者数の約70%が首都圏の空港に集中しており、関西方面で滞在する外国人が少ないことが影響していると考えられる(P8,P15)。

#### **平均客室単価はコロナ禍前からの減少幅が縮小しつつも、客室収益指数はコロナ禍前を大きく下回る状況が続く**

平均客室単価は12,427円となり、前年同月の9,351円からは32.9%増、2019年同月の13,175円からは5.7%減となった。客室収益指数(平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する)は6,760円となり、前年同月の2,478円から172.8%増、2019年同月の10,922円からは38.1%減となった。平均客室単価が前年同月を上回るのは7か月連続であり、宿泊予約サイトでの販売価格は今後も前年同時期を上回り続ける見込みである。宿泊需要が回復したことに加え、世界的な物価上昇や燃料価格の高騰、稼働率の改善に伴う人件費の増加を受けて、利益確保のために販売価格を引き上げる施設が増えていると考えられる(P16,22)。

## 旅館統計

### **9月の旅館の客室稼働率は59.8%となり、3か月ぶりに50%を超える水準にまで回復**

市内主要旅館28施設における9月の稼働率は59.8%となり、前月(8月)の25.8%から34.1ポイント増、コロナ禍前である2019年同月の稼働率61.1%から1.3ポイント減となった。学校の夏休み期間が終了し、修学旅行の催行件数が増えたため稼働率が高まり、コロナ禍前の2019年同月に近い水準にまで回復したと考えられる(P19)。

### **月20日以上休業した施設の割合は7.1%となり、通常の営業状況に戻りつつある**

市内主要旅館28施設における月20日以上休業した施設の割合は7.1%となり、前月(8月)の14.3%から7.2ポイント減となった。感染症拡大が落ち着いたことや修学旅行の催行シーズンとなったことから、通常の営業状況に戻った施設が多かった(P21)。

## 市場環境全般

### **「行こう指数」は7か月連続でコロナ禍前の平均を上回る状態が続く**

日本人による京都観光への訪問意向「行こう指数」の2022年9月の値は111.3(2019年の平均値を100とした場合)となり、前月(8月)の119.6からは8.3ポイント減、前年同月の74.7からは36.6ポイント増となった。7か月連続で2019年平均値を上回った。夏休みが終了し、前月からは微減となったものの、京都への旅行需要は堅調に推移している(P24)。

### **京都市内における宿泊施設の施設数は前年同月比5.1%減、客室数は前年同月比0.1%増となった**

2022年9月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、9件開業、18件廃業、差し引き9件減少して、3,500件となり、前年同月の3,687件からは5.1%の減少となった。総客室数(推計)は58,007室となり、前年同月の57,953室から0.1%の増加となった(P26)。

### **日帰り客を含めた市内の人流動向は、コロナ禍前の2019年同月を上回る水準に**

2022年9月の来街者指数は103.3(2019年の平均値を100とした場合)となり、前年同月の55.8を47.5ポイント上回った。コロナ禍前である2019年同月の95.8をも上回っている。とくに、鷹峯、大原野、京北といった郊外エリアでの来街者数増が顕著である(P27)。

### **市内4百貨店の総売上額は158億円を超え、前月から11.8%増となった**

9月の市内4百貨店の総売上額は前年同月比24.5%増、前月(8月)の142億円よりも11.8%増加した。免税売上額の前年同月比は124.1%増となったが、2019年同月比では85.0%減となり、依然として低水準である(P29)。

### **観光案内所の相談者数は8月から7.7%増となった**

9月の相談者数は8月より7.7%増となったが、2019年同月比は63.2%減であり、外国人観光客不在の影響は大きい(P30)。

## 今後の見通し

### **11月は「全国旅行支援」や外国人入国規制の緩和により、稼働率が高水準となる見込み**

9月時点の客室稼働率の予測値は、10月52.2%、11月65.6%、12月42.8%となった。ただし、10月11日からの「全国旅行支援」や外国人入国規制の緩和に加え、11月には紅葉の見ごろを迎えることで、11月の客室稼働率は予測値をさらに大きく上回る可能性が高い。

また、一部の宿泊施設における10月上旬時点の予約状況をもとに、来年4月までの外国人比率を推計したところ、年内は10%台の前半で推移し、春頃に30%前後にまで回復する見込みであることが分かった(コロナ禍前の外国人比率は40%台で推移)。ただし、外国人は日本人よりも宿泊予約を行うタイミングが早いため、時期が近づくと日本人による予約が増えることで、実際の外国人比率が予測を下回る可能性がある。一方で、日本へ発着する国際便の回復次第では、さらに訪日需要が増えて予測を上回る可能性もある。現状の運航ダイヤでは来春になってもコロナ禍前の6割程度の回復率となる見通しであるが、今後航空各社が増便を発表することで利便性の向上や運賃低下が期待されるため、今後の動向を注視したい(P12)。

Googleによると、訪日旅行に関する潜在需要(航空および宿泊需要の検索動向の指数)は、9月時点で45.6となっており、前月(8月)の20.4から急上昇し、コロナ禍前の2019年同月と同水準となるまでに回復している。今後も、円安の後押しもあって訪日市場の大幅な回復が期待されるものの、中国からの出国制限が解除されるまでは、コロナ禍前の水準を回復するまでには至らないと考えられる(P25)。

参考：新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等の期間（京都・東京）

時期	京都	東京	
2020年	4月	緊急事態宣言（1回目）4/16～5/21	緊急事態宣言（1回目）4/7～5/25
	5月		
	6月	他府県への移動自粛 5/22～6/19	他府県への移動自粛 5/26～6/19
	7月		
	8月	GoToトラベル キャンペーン 7/22～12/27	
	9月		
	10月		GoToトラベルキャンペーン 10/1～12/27 ※東京が目的地12/18～12/27一時停止
	12月		もっとTokyoTokyo 10/23～11/28
2021年	1月	緊急事態宣言（2回目）1/14～2/28	緊急事態宣言（2回目）1/8～3/21
	2月		
	3月		
	4月	まん延防止等重点措置 4/12～4/24	まん延防止等重点措置4/12～4/24
	5月	緊急事態宣言（3回目）4/25～6/20	緊急事態宣言（3回目）4/25～6/20
	6月		
	7月	まん延防止等重点措置6/21～7/11	まん延防止等重点措置6/21～7/11
	8月	まん延防止等重点措置8/2～8/19	緊急事態宣言（4回目）7/12～9/30
	9月	緊急事態宣言（4回目）8/20～9/30	東京五輪 7/23～8/8 8/24～9/5
	10月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 10/22～2/1 ※1/4～近隣府県民に拡大 ※1/12～近隣府県民、順次新規予約停止 ※1/26～京都府民の予約停止	
11月			
12月			
2022年	1月		
	2月	まん延防止等重点措置 1/27～3/21	まん延防止等重点措置 1/21～3/21
	3月		
	4月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 3/22～10/10	
	5月	※GW（4/30～5/8）を除く	
	6月	※6/1～近隣府県民に拡大（奈良県民除く） ※7/1～奈良県民に拡大	
	7月	※7/15～9/11大阪府民は対象外 ※9/12～大阪府民に拡大	もっとTokyo 6/10～7/31
	8月		
	9月		
	10月		京都「にち・とま」キャン ペーン※ 8月お盆明け～10月
	11月	全国旅行支援（京都） 10/11～12/20	全国旅行支援（東京） 10/20～12/20
	12月		もっとTokyo 9/1～12/20

出所）京都市 HP、東京都 HP、GoTo トラベル HP、きょうと魅力再発見旅プロジェクト HP、もっと TokyoHP 等を参考）京都市観光協会で作成

※『京都「にち・とま」キャンペーン～日曜に泊まってお得に過ごそう～』…翌日が平日となる日曜日または祝日に、京都市内の参画宿泊施設を利用する旅行者に対して、地域の飲食店や小売店で利用できる3千円の電子地域クーポンを交付する消費喚起策

# 京都市観光協会データ月報（2022年9月）本編

<b>調査概要</b> .....	<b>5</b>
(1) 全体概要.....	5
(2) 調査対象.....	5
(3) 分析数値.....	5
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	5
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	6
(6) その他.....	7
<b>ホテル統計</b> .....	<b>8</b>
(1) 主要指標の一覧.....	8
(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移.....	10
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	12
(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	14
(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率（単位 %）.....	14
(6) 外国人宿泊者実人数、訪日外国人、観光目的入国者数の伸び率.....	15
(7) 平均客室単価および客室収益指数.....	16
7-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	16
7-2. 2022年9月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	17
<b>旅館統計</b> .....	<b>19</b>
(1) 主要指標の一覧.....	19
(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移.....	20
(3) 月20日以上休業した施設の割合.....	21
<b>市場環境全般</b> .....	<b>22</b>
(1) 宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移.....	22
(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	24
2-1. 日本人の訪問意向.....	24
2-2. 外国人の国際旅行意向.....	25
(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	26
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	27
4-1. 市内来街者数の実績.....	27
4-2. 年代別の分布.....	28
(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ.....	29
(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階.....	30
(7) 為替レートの推移.....	31
京都114ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2022年9月）.....	32

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2022 年 9 月時点	ホテル		旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
調査対象	114	18,908	28	717
市内全体 <sup>※1</sup>	309	36,507	367	5,311
カバー率	36.9%	51.8%	7.6%	13.5%

- ※1 平成 30 年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年発表値と異なる。
- ※3 P17 の客室収益指数 (RevPAR) 等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記ホテル施設数とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有する施設にて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合  
販売可能客室数：80 室×30 日=2,400 室

「客室稼働率」…「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」…「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」…「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」…「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間（2022 年 9 月 1 日～9 月 30 日）中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100 部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 9 月 1 日～10 日期間（10 日）は 100 室のまま通常営業し、利用のあった客室数は 200 室
- ② 9 月 11 日～20 日期間（10 日）は 50 室に絞って営業し、利用のあった客室数は 100 室
- ③ 9 月 21 日～30 日の期間（10 日）は休業

販売可能客室数：100 室×10 日（①期間）+ 50 室×10 日（②期間） = 1,500 室


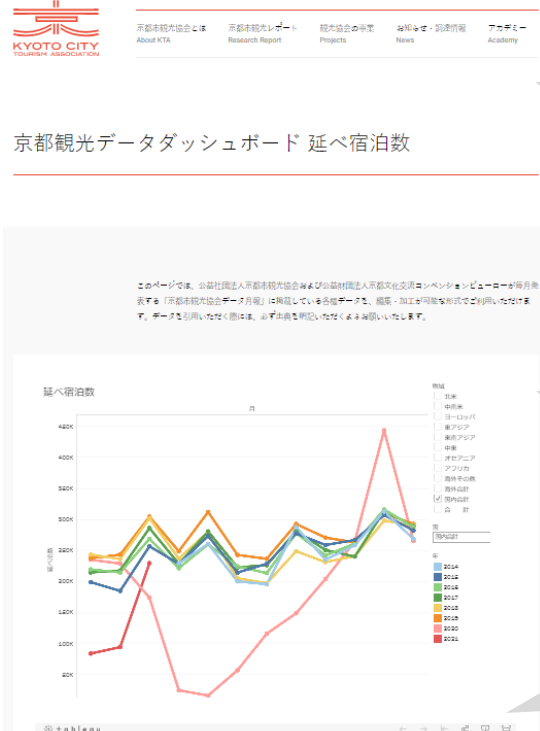
客室稼働率：利用のあった客室数 300 室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数 1,500 室 = 20%

調査対象施設における 2022 年 9 月（9 月 1 日～9 月 30 日）の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (30 日間)	20 日以上 ～30 日未満	10 日以上 ～20 日未満	10 日未満	休業なし
ホテル施設数	1 (0.8%)	2 (1.7%)	0 (0%)	5 (4.3%)	106 (92.9%)
旅館施設数	1 (3.6%)	1 (3.6%)	4 (14.3%)	8 (28.6%)	14 (50.0%)

## (5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>毎月のデータ月報発表ページ下部に、当該機能を利用するための案内メニューを掲載します。案内に従って料金をお支払いいただくと、ダッシュボードの URL とパスワードをお知らせいたします。<b>京都市観光協会の会員、および京都文化交流コンベンションビューローの賛助会員は無料</b>にてご利用いただけます。同じページ内に設置する専用フォームから、お申込みください。ご入会については、公式ウェブサイトからご確認ください。</p>  <p>◁ ダッシュボードのご利用申込みは、こちらからお願いいたします。  <a href="https://www.kyokanko.or.jp/dashboard">https://www.kyokanko.or.jp/dashboard</a></p>
<p>料金</p>	<p style="text-align: center;"><b>月額 490円（税込）</b></p> <p>なお、毎月の利用権はデータ月報が発表される日にリセットされます（最新月のデータの追加と同時に、URL とパスワードを変更します）。<b>毎月末頃の発表日直前にご購入いただいた場合、発表後に改めて翌月分のご購入をいただく必要があります</b>ので、ご注意ください。</p>
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移</li> <li>● 客室稼働率の月次推移</li> <li>● 1 部屋当たり宿泊客数、1 人当たり宿泊日数の月次推移</li> <li>● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移</li> <li>● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移</li> <li>● 行こう指数の月次推移</li> <li>● 市内開業済・開業予定の 宿泊施設の位置情報（Google マイマップ）</li> </ul>
<p>分析画面のイメージ</p>	 <p>京都市観光協会の公式サイト上で利用することができます。ログインにはパスワードが必要です。</p> <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p>

## (6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P17のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 各種数値は、データ提供元である宿泊施設等からの訂正等により、後日予告なく修正される場合があります。原則として、後から発表される数値を正しいものとして利用いただくようお願いいたします。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。
- ご協力いただいている本調査対象ホテルには、エリア・客室数・ADRなどに分類集計したデータ、日毎稼働率の実績・予約データ(いずれも非公開)を毎月ご提供しております。調査参画をご希望の場合は、下記までお問合せください。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : 企画推進課 神田、堀江

## ホテル統計

### (1) 主要指標の一覧

指標	2022年 9月	2022年 8月	前月 伸率・差	2021年 9月	前年同月 伸率・差	2019年 9月	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2022年 9月	2022年 8月	—	2022年 9月	—	2020年 9月	—
調査対象施設数	114	111	—	114	—	64	—
販売可能客室数	563,216 室	574,937 室	▼ 2.0%	525,071 室	△ 7.3%	373,565 室	△50.8%
稼働客室数	306,605 室	282,647 室	△ 8.5%	139,034 室	△120.5%	309,583 室	▼ 1.0%
客室稼働率	54.4%	49.2%	△5.2pts	26.5%	△27.9pts	82.9%	▼28.5pts
日本人延べ宿泊数	474,799 泊	481,929 泊	▼ 1.5%	209,967 泊	△126.1%	267,691 泊	△77.4%
外国人延べ宿泊数	19,025 泊	17,628 泊	△ 7.9%	1,094 泊	△1639.0%	265,761 泊	▼92.8%
総延べ宿泊数	493,824 泊	499,557 泊	▼ 1.1%	211,061 泊	△134.0%	533,452 泊	▼ 7.4%
外国人比率	3.9%	3.5%	△0.3pts	0.5%	△3.3pts	49.8%	▼46.0pts
1部屋当たり宿泊客数	1.61 人	1.77 人	▼0.16 人	1.52 人	△0.09 人	1.72 人	▼0.11 人
1人当たり宿泊日数	1.72 泊	1.69 泊	△0.03 泊	1.62 泊	△0.10 泊	1.58 泊	△0.14 泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年の値は発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

### コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみに絞った場合の主要指標

指標	2022年 9月	2022年 8月	前月 伸率・差	2021年 9月	前年同月 伸率・差	2019年 9月	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2022年9月	2022年8月	—	2022年9月	—	2020年9月	—
調査対象施設数	52	52	—	52	—	52	—
販売可能客室数	350,808 室	360,141 室	▼ 2.6%	339,620 室	△ 3.3%	347,915 室	△ 0.8%
稼働客室数	189,747 室	176,402 室	△ 7.6%	82,494 室	△130.0%	288,221 室	▼34.2%
客室稼働率	54.1%	49.0%	△5.1pts	24.3%	△29.8pts	82.8%	▼28.7pts
日本人延べ宿泊数	294,285 泊	299,647 泊	▼ 1.8%	123,904 泊	△137.5%	256,237 泊	△14.8%
外国人延べ宿泊数	12,868 泊	8,560 泊	△50.3%	582 泊	△2111.0%	241,367 泊	▼94.7%
総延べ宿泊数	307,153 泊	308,207 泊	▼ 0.3%	124,486 泊	△146.7%	497,604 泊	▼38.3%
外国人比率	4.2%	2.8%	△1.4pts	0.5%	△3.7pts	48.5%	▼44.3pts
1部屋当たり宿泊客数	1.62 人	1.75 人	▼0.13 人	1.51 人	△0.11 人	1.73 人	▼0.11 人
1人当たり宿泊日数	1.67 泊	1.70 泊	▼0.04 泊	1.59 泊	△0.08 泊	1.56 泊	△0.11 泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年の値は発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。



【参考】京都市全体および日本全体との比較（単位 %）

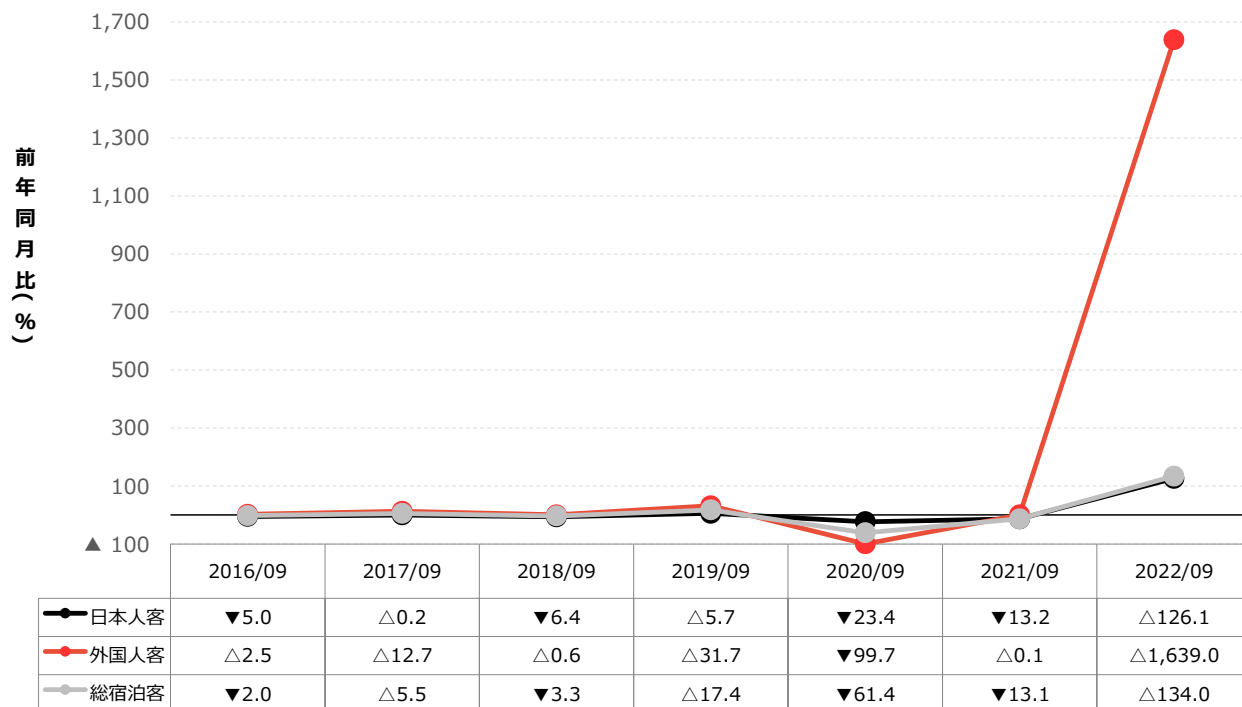
年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率		
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体
2020	1	66.8	57.3	62.3	△6.0	△89.8	△1.1	49.9	43.9	22.5
	2	54.3	49.2	59.9	▼28.7	△27.8	▼14.0	28.5	28.3	13.0
	3	29.6	31.6	35.9	▼64.2	▼33.9	▼53.2	14.2	15.8	4.7
	4	6.1	6.6	17.2	▼94.8	▼89.8	▼80.9	4.2	4.2	2.1
	5	8.1	5.6	13.6	▼96.0	▼92.2	▼84.9	0.8	3.0	1.7
	6	14.6	14.1	24.8	▼86.8	▼76.7	▼68.9	0.7	2.4	1.3
	7	20.0	20.7	32.5	▼74.6	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0
	8	23.4	22.1	34.7	▼70.2	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8
	9	32.6	30.6	40.3	▼55.5	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7
	10	40.6	38.1	48.5	▼41.4	▼26.3	▼35.2	0.4	0.9	0.8
	11	63.3	57.3	52.8	▼9.9	△8.6	▼30.5	0.6	1.2	1.3
	12	39.0	36.9	42.5	▼37.8	▼19.7	▼40.9	0.7	1.1	1.8
2021	1	13.4	14.4	26.2	▼79.2	▼77.3	▼59.9	1.6	2.2	2.6
	2	19.7	19.2	30.5	▼61.8	▼64.9	▼52.9	0.6	0.8	1.2
	3	31.4	32.1	40.2	△25.8	△2.4	△14.0	1.3	2.1	1.0
	4	21.1	20.9	35.8	△384.9	△228.3	△131.2	0.7	0.8	1.0
	5	14.0	13.5	30.1	△360.7	△194.4	△163.0	0.6	0.8	1.2
	6	19.7	18.4	32.4	△92.7	△42.7	△37.6	0.5	0.8	1.2
	7	30.1	28.7	43.4	△87.7	△46.4	△38.6	0.5	0.9	2.5
	8	26.6	25.2	40.5	△34.4	△9.2	△18.5	0.5	1.0	1.9
	9	27.1	24.2	35.2	▼13.1	▼30.5	▼13.8	0.5	0.6	1.2
	10	39.0	34.1	46.7	▼2.9	▼19.0	▼2.6	0.5	0.8	0.9
	11	59.5	55.4	54.1	△1.6	▼8.0	△5.4	0.5	0.7	0.9
	12	55.2	48.2	54.1	△55.6	△36.8	△40.0	0.4	0.7	0.8
2022	1	32.7	29.1	39.2	△187.2	△104.3	△64.5	0.3	0.6	0.8
	2	31.9	27.9	38.4	△99.0	△43.7	△32.0	0.4	0.6	0.9
	3	44.8	41.3	47.5	△54.0	△34.4	△22.6	0.6	1.1	1.0
	4	47.1	42.7	50.5	△161.1	△111.3	△49.9	1.0	1.0	1.6
	5	49.9	45.9	51.2	△348.4	△272.9	△79.4	1.2	1.6	1.8
	6	51.0	46.3	53.3	△232.3	△189.3	△75.9	1.7	1.5	1.8
	7	47.2	44.8	54.8	△69.3	△75.2	△33.2	2.4	2.1	1.7
	8	49.2	-	-	△112.0	-	-	3.5	-	-
	9	54.4	-	-	△134.0	-	-	3.9	-	-

注) 京都市全体および日本全体の値は、観光庁 宿泊旅行統計 2次速報値をもとに集計

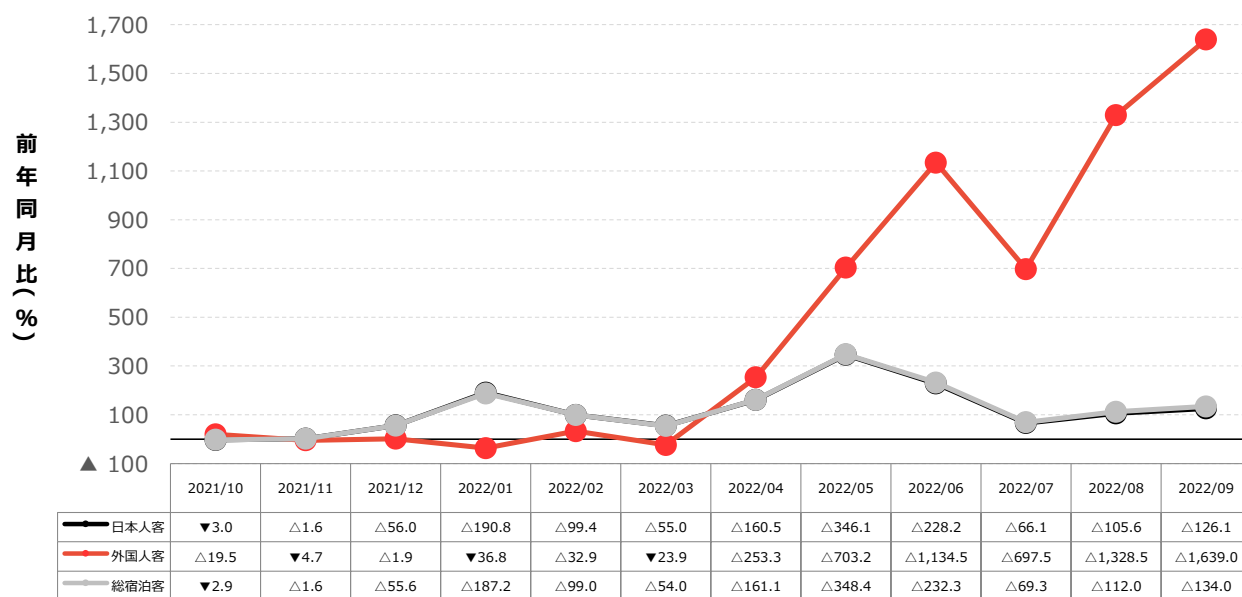
注) 過去の調査回答値に誤りがあった為、ホテル統計の各項目の値について発表当時の値から訂正しております

## (2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移

延べ宿泊数の前年同月比 年次推移

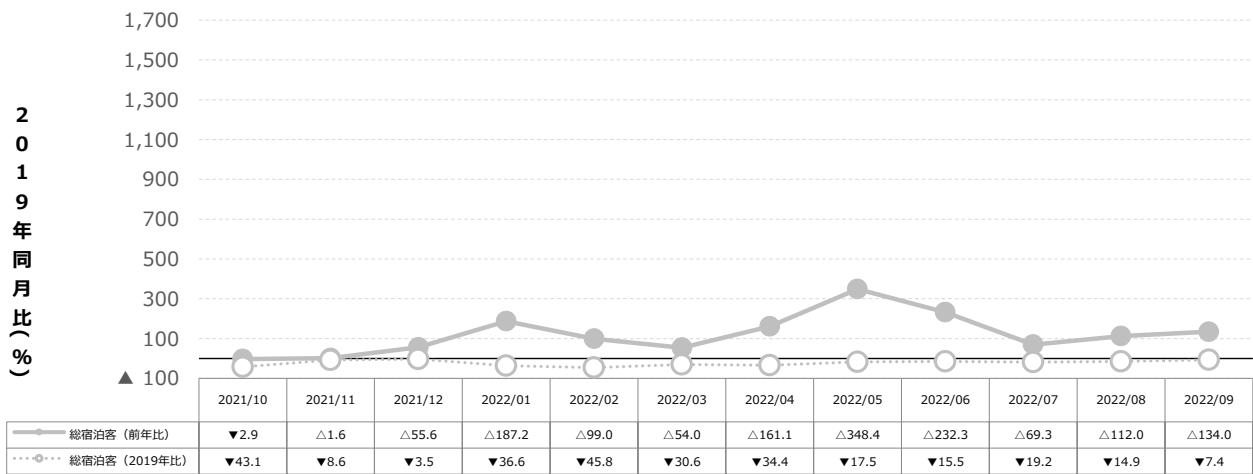


延べ宿泊数の前年同月比 直近 12 か月 月次推移

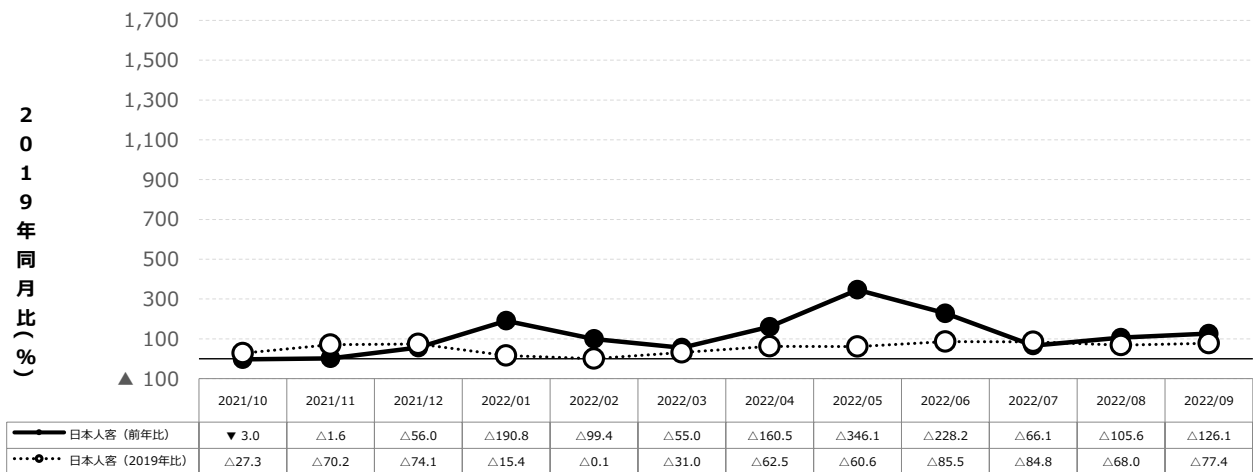


【参考】2019年との比較

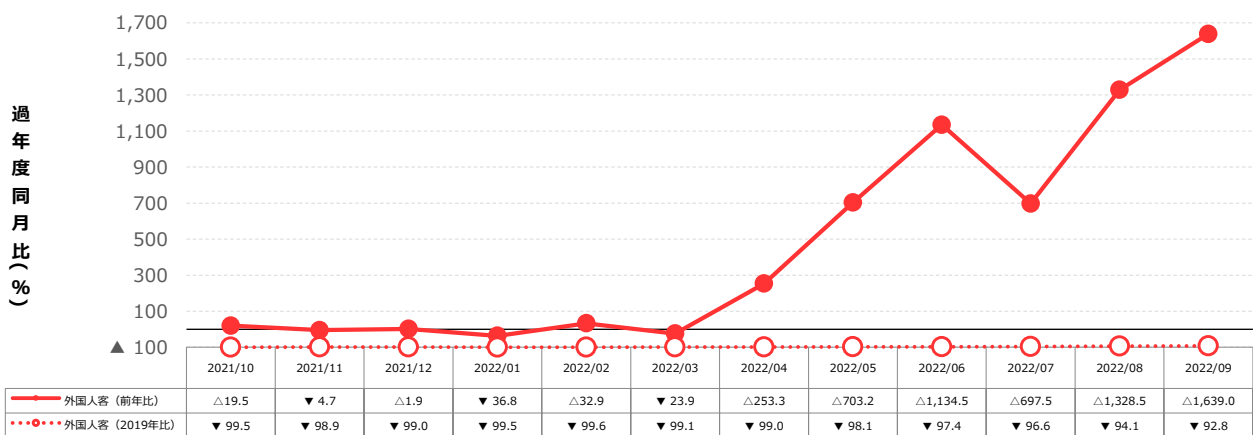
総延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



日本人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移

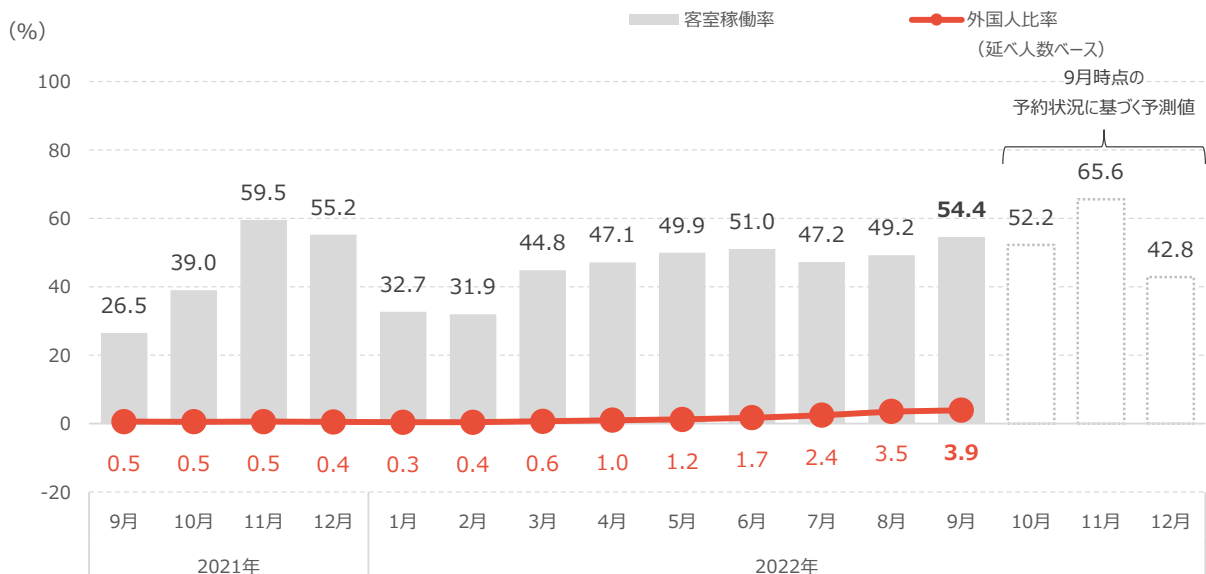
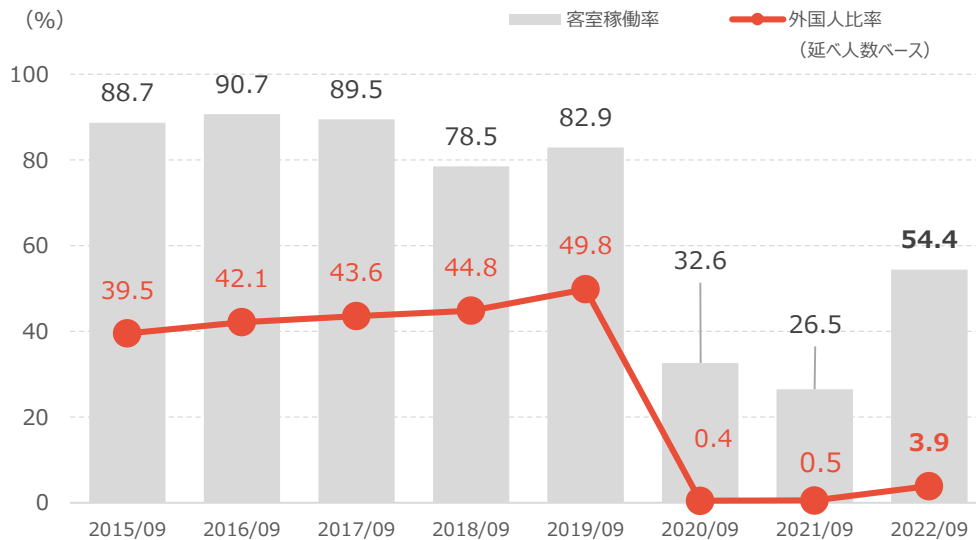


外国人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



### (3) 客室稼働率・外国人比率の推移

- 京都市内主要ホテル 114 施設における 2022 年 9 月の客室稼働率は 54.4%となった。前月（8 月）の 49.2%からは 5.2 ポイント増、前年同月の 26.5%からは 27.9 ポイント増となった。9 月は感染症の拡大が落ち着き、2 週連続の三連休があったことで、今年 6 月から 3 か月ぶり稼働率が 50%を超えた。なお、コロナ禍前である 2019 年同月の 82.9%からは 28.5 ポイント減となっている。
- 9 月時点の客室稼働率の予測値は、10 月 52.2%、11 月 65.6%、12 月 42.8%となった。ただし、10 月 11 日からの「全国旅行支援」や外国人入国規制の緩和により、10 月以降は予測値をさらに大きく上回る可能性が高い。



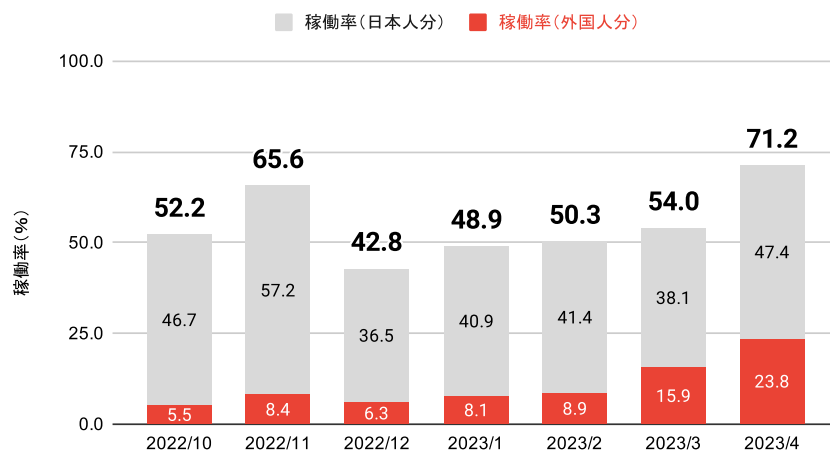
注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1 か月後」「2 か月後」「3 か月後」の客室予約状況の前年比データを 2017 年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2020 年以前の値について発表当時の値から訂正しております

調査対象施設の一部からの予約状況に関する回答をもとに、年明け以降の稼働率と外国人が占める割合を、以下のとおり推計した。(調査対象施設数は先の日程になるほど少なくなり、最も多い日程では42施設、最も少ない日程では4施設である)

- 客室稼働率は3月頃まで50%前後で推移するが、4月には70%を超える見込みである。
- 客室稼働率のうち、外国人の宿泊に相当する分は2月まで10%を下回っているが、3月以降上昇し始める見込みである。10月11日からの入国規制緩和を受けて、来春頃の宿泊予約を行っている外国人が多いと考えられる。
- ただし、外国人は日本人よりも宿泊予約を行うタイミングが早いいため、時期が近づくと日本人による予約が増えて外国人比率が予測を下回る可能性がある。

### 京都市内主要ホテルにおける客室稼働の推定値

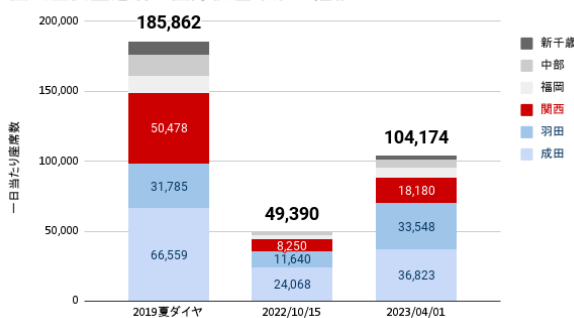


注) 外国人分の稼働率は、市内36施設における9月末～10月上旬頃の外国人による予約状況についての回答結果をもとに推計した。

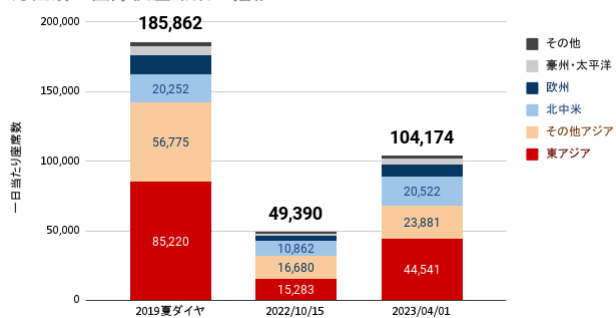
入国規制が緩和されたことに伴い、今後訪日需要の最も大きな制約の一つと考えられる国際航空便の供給座席数について、以下のとおり調査を行った。

- 入国規制緩和後、最初の週末である2022年10月15日(土)時点の、国内空港における国際便座席数は約5万席であり、コロナ禍前の4分の1程度にしか満たない。2023年4月1日(土)になっても、今のところ予定されている座席数は約10万席に留まる見込みである。
- 座席の回復は首都圏空港から先行して進み、関西国際空港での就航再開は遅れる見込みである。
- 欧米方面の路線の再開が先行する。コロナ禍前に最大のシェアとなっていた東アジア方面の路線は、来年4月になっても半分程度の回復率となっているが、これは中国本土における出国制限が続いていることが影響している。今後航空各社が増便を発表することで利便性が向上したり運賃が低下し、訪日客が増える方向へ働くと考えられる。

国内主要空港別の国際便座席数の推移

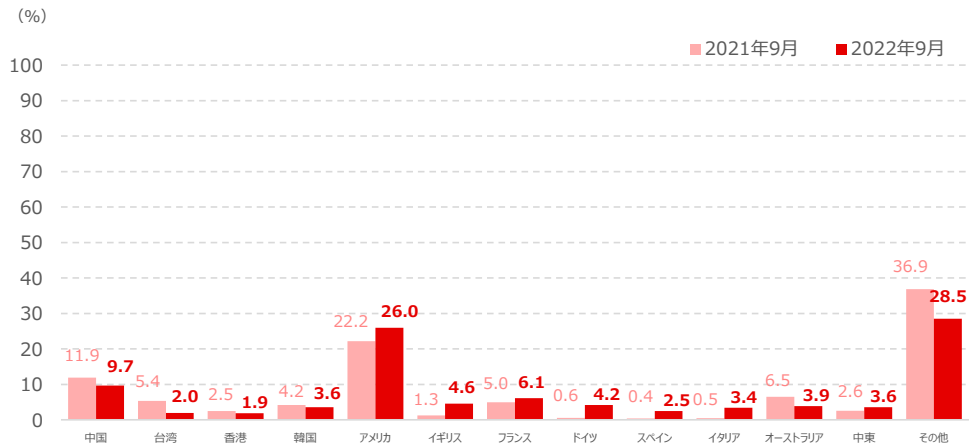


方面別の国際便座席数の推移

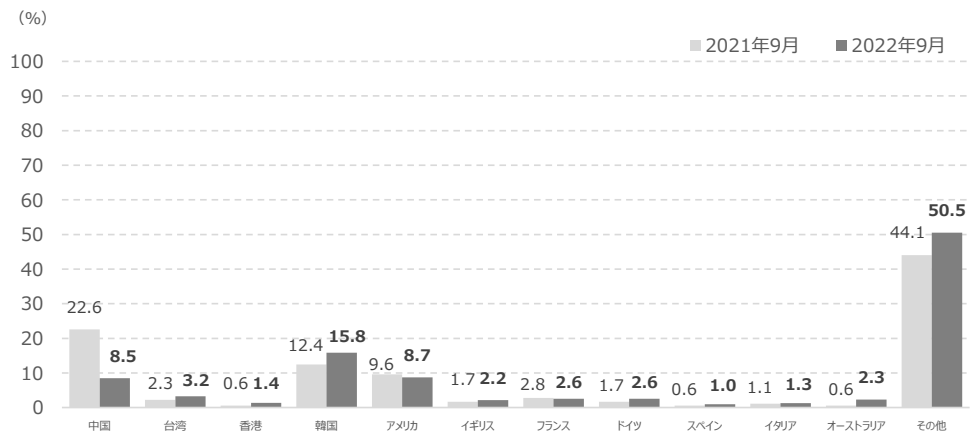


出所) 2019年夏ダイヤは、トラベルジャーナル社から提供されたデータをもとに集計  
その他のデータは、空港各社および航空会社が発表するダイヤ情報をもとに集計した(10月4日時点の調査)

#### (4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】 訪日外客数・構成比 (国・地域別) (実人数) 出典：日本政府観光局 (JNTO)



#### (5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率 (単位 %)

	京都主要ホテル		訪日外客 (JNTO)	
	前年伸率	2019年伸率	前年伸率	2019年伸率
中国	△ 1,318.50	▼ 97.82	△ 340.00	▼ 97.85
台湾	△ 554.20	▼ 97.84	△ 1,575.00	▼ 98.22
香港	△ 1,207.40	▼ 93.97	△ 2,700.00	▼ 98.20
韓国	△ 1,402.20	▼ 86.02	△ 1,386.36	▼ 83.75
アメリカ	△ 1,939.10	▼ 86.88	△ 958.82	▼ 85.85
イギリス	△ 6,121.40	▼ 94.35	△ 1,400.00	▼ 90.92
フランス	△ 2,005.50	▼ 80.55	△ 960.00	▼ 80.02
ドイツ	△ 11,257.10	▼ 85.74	△ 1,666.67	▼ 76.72
スペイン	△ 11,975.00	▼ 94.99	△ 1,900.00	▼ 82.57
イタリア	△ 12,800.00	▼ 92.56	△ 1,200.00	▼ 80.53
オーストラリア	△ 953.50	▼ 95.88	△ 4,600.00	▼ 92.23
中東	△ 2,367.90	▼ 76.44	未発表	未発表

## (6) 外国人宿泊者実人数、訪日外国人、観光目的入国者数の伸び率

- 京都市内主要ホテル 114 施設における 2022 年 9 月の外国人宿泊客実人数は 6,841 人となり、前月 8 月の 4,578 人から 49.4% 増となった（ただし、調査対象施設が異なる為、比較には留意が必要である。また、本調査には日本在住外国人も含まれている）。
- JNTO が発表した訪日外国人数は 206,500 人と前月から 21.6% 増、出入国在留管理庁が発表した観光目的入国者数は 19,013 人と前月から 75.6% 増となった。観光目的入国者数の前月からの増加率と比較すると、京都での宿泊数の回復が遅れている。出入国在留管理庁発表の港別出入（帰）国者数によると外国人入国者数の約 70% が首都圏の空港に集中しており、関西方面で滞在する外国人が少ないことが影響していると考えられる。

外国人宿泊者数（実人数）、訪日外国人数、観光目的入国者数の伸び率の比較

	調査施設数	外国人宿泊客 実人数※	前月比	2019年 同月比	訪日外国人数 (JNTO)	前月比	2019年 同月比	観光目的入国者数 (出入国在留管理庁)	前月比
2022 1月	101	446	-66.9%	-99.5%	17,800	47.1%	-99.3%		
2022 2月	104	417	-6.5%	-99.6%	16,700	-6.2%	-99.4%		
2022 3月	109	1,559	273.9%	-98.8%	66,100	295.8%	-97.6%		
2022 4月	108	1,658	6.4%	-98.9%	139,500	111.0%	-95.2%		
2022 5月	109	2,313	39.5%	-98.1%	147,000	5.4%	-94.7%		
2022 6月	108	2,848	23.1%	-98.0%	120,400	-18.1%	-95.8%	252	
2022 7月	111	4,476	57.2%	-96.9%	144,500	20.0%	-95.2%	7,903	3036.1%
2022 8月	111	4,578	2.3%	-96.5%	169,800	17.5%	-93.3%	10,826	37.0%
2022 9月	114	6,841	49.4%	-94.4%	206,500	21.6%	-90.9%	19,013	75.6%

出典) 日本政府観光局 (JNTO)、出入国在留管理庁

## (7) 平均客室単価および客室収益指数

### 7-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 平均客室単価は 12,427 円となり、前年同月の 9,351 円からは 32.9%増、2019 年同月の 13,175 円からは 5.7%減となった。
- 客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1 室あたりの売上高に相当する）は 6,760 円となり、前年同月の 2,478 円から 172.8%増、2019 年同月の 10,922 円からは 38.1%減となった。
- 稼働率、客室平均単価、客室収益指数と全ての指数が前年同月から上昇した。コロナ禍前の 2019 年から平均客室単価の減少幅は縮小している一方で、客室収益指数は 2019 年を大幅下回る状況が続いている。平均客室単価が前年同月を上回るのは 7 か月連続である。宿泊需要が回復したことに加え、世界的な物価上昇や燃料価格の高騰、稼働率の改善に伴う人件費の増加を受けて、利益確保のために前年から販売価格を引き上げる施設が増えていると考えられる。

#### 月別の客室平均単価

		本年 (円)	前年 (円)	前年比 (%)	2019年 (円)	2019年比 (%)
2021年	1 0月	10,315	12,381	▼ 16.7	16,739	▼ 38.4
2021年	1 1月	14,703	17,525	▼ 16.1	20,186	▼ 27.2
2021年	1 2月	12,363	13,258	▼ 6.8	13,825	▼ 10.6
2022年	1月	11,384	11,946	▼ 4.7	12,712	▼ 10.4
2022年	2月	10,524	10,672	▼ 1.4	12,628	▼ 16.7
2022年	3月	13,357	12,969	△ 3.0	17,185	▼ 22.3
2022年	4月	13,818	12,554	△ 10.1	22,341	▼ 38.1
2022年	5月	13,269	10,365	△ 28.0	17,318	▼ 23.4
2022年	6月	11,981	9,646	△ 24.2	13,181	▼ 9.1
2022年	7月	12,571	10,226	△ 22.9	13,966	▼ 10.0
2022年	8月	12,981	9,953	△ 30.4	13,838	▼ 6.2
2022年	9月	12,427	9,351	△ 32.9	13,175	▼ 5.7

#### 月別の客室収益指数

		本年 (円)	前年 (円)	前年比 (%)	2019年 (円)	2019年比 (%)
2021年	1 0月	4,023	5,027	▼ 20.0	14,412	▼ 72.1
2021年	1 1月	8,748	11,093	▼ 21.1	17,844	▼ 51.0
2021年	1 2月	6,824	5,171	△ 32.0	10,521	▼ 35.1
2022年	1月	3,723	1,601	△ 132.5	8,339	▼ 55.4
2022年	2月	3,357	2,102	△ 59.7	9,913	▼ 66.1
2022年	3月	5,984	4,072	△ 46.9	14,607	▼ 59.0
2022年	4月	6,508	2,649	△ 145.7	20,085	▼ 67.6
2022年	5月	6,621	1,451	△ 356.3	14,391	▼ 54.0
2022年	6月	6,110	1,900	△ 221.6	10,518	▼ 41.9
2022年	7月	5,934	3,078	△ 92.8	10,768	▼ 44.9
2022年	8月	6,387	2,647	△ 141.2	11,499	▼ 44.5
2022年	9月	6,760	2,478	△ 172.8	10,922	▼ 38.1



## 7-2. 2022年9月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）

STRとの契約の都合上、過去のデータについては  
非公開とさせていただきます。  
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

STRとの契約の都合上、過去のデータについては  
非公開とさせていただきます。  
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

## 旅館統計

### (1) 主要指標の一覧

- 市内主要旅館 28 施設における 9 月の稼働率は 59.8% となり、前月（8 月）の 25.8% から 34.1 ポイント増、コロナ禍前である 2019 年同月の稼働率 61.1% から 1.3 ポイント減となった。学校の夏休み期間が終了し、修学旅行の催行件数が増えたため、稼働率が高まり、コロナ禍前の 2019 年同月に近い水準にまで回復したと考えられる。

#### 旅館統計

	2022年9月	2022年8月	前月比・差	2021年9月	前年前月比・差	2019年9月	2019年同月比・差
調査対象施設数	28	28		32		28	
販売可能客室数 (1カ月の延べ数)	17,462	17,631	▼ 1.0%	6,210	△ 181.2%	17,772	▼ 1.7%
稼働客室数 (月間)	10,451	4,546	△ 129.9%	713	△ 1365.8%	10,864	▼ 3.8%
客室稼働率	59.8%	25.8%	△ 34.1	11.5%	△ 48.4	61.1%	▼ 1.3
総延べ宿泊数	41,866	10,308	△ 306.2%	1,850	△ 2163.0%	42,021	▼ 0.4%
総実宿泊客数	28,647	8,029	△ 256.8%	1,474	△ 1843.1%	28,863	▼ 0.7%
一部屋当たり客数	4.01	2.27	△ 1.74	2.59	△ 1.41	3.87	△ 0.14
一人当たり宿泊日数	1.46	1.28	△ 0.18	1.25	△ 0.21	1.46	△ 0.01
日本人延べ宿泊数	41,677	10,195	△ 308.8%	1,848	△ 2155.2%	38,079	△ 9.4%
日本人実宿泊客数	28,524	7,934	△ 259.5%	1,472	△ 1837.4%	26,107	△ 9.3%
一人当たり宿泊日数 (日本人)	1.46	1.29	△ 0.18	1.26	△ 0.21	1.46	△ 0.00
外国人延べ宿泊数	189	113	△ 67.3%	2	△ 9350.0%	3,942	▼ 95.2%
外国人実宿泊客数	123	96	△ 28.2%	2	△ 6029.7%	2,757	▼ 95.6%
一人当たり宿泊日数 (外国人)	1.54	1.18	△ 0.36	1.00	△ 0.54	1.43	△ 0.11
外国人比率	0.5%	1.1%	▼ 0.6	0.1%	△ 0.3	9.4%	▼ 8.9
価格変動率	△ 3.0%	▼ 5.2%	△ 8.2	-	-	-	-

注) 旅館の価格変動率は、食事無しの素泊まりの場合の価格をもとに算出している

前月（2022年8月）、前年同月（2021年9月）の値は当時の発表数値であり、調査対象施設数が異なる為、比較する際には注意が必要である。

注) 集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

## (2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移

### 稼働率の推移

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	18.8%	5.8%	-	-
2月	14.9%	4.3%	-	-
3月	27.9%	17.9%	-	-
4月	30.4%	3.9%	2.1%	79.2%
5月	64.0%	3.0%	2.0%	77.6%
6月	62.5%	11.2%	7.6%	69.9%
7月	37.6%	23.5%	8.8%	50.4%
8月	25.8%	9.0%	15.9%	47.3%
9月	59.8%	11.5%	28.2%	61.1%
10月		45.1%	37.0%	-
11月		59.0%	52.8%	-
12月		47.7%	26.8%	-

注) 2019年の稼働率は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない

### 延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比

	日本人客 (前年同月比)	外国人客 (前年同月比)	総宿泊客 (前年同月比)	日本人客 (2019年同月比)	外国人客 (2019年同月比)	総宿泊客 (2019年同月比)
2021年 10月	△ 34.1%	-	△ 34.1%	-	-	-
2021年 11月	△ 39.2%	▼ 72.7%	△ 38.3%	-	-	-
2021年 12月	△ 99.9%	▼ 94.5%	△ 95.5%	-	-	-
2022年 1月	△ 461.2%	-	△ 461.3%	-	-	-
2022年 2月	△ 624.2%	△ 233.3%	△ 622.2%	-	-	-
2022年 3月	△ 143.5%	△ 237.5%	△ 143.6%	-	-	-
2022年 4月	△ 790.4%	△ 406.3%	△ 787.0%	▼ 54.3%	▼ 99.3%	▼ 65.5%
2022年 5月	△ 8330.8%	△ 1966.7%	△ 8305.0%	△ 0.0%	▼ 98.8%	▼ 7.4%
2022年 6月	△ 1240.1%	△ 2466.7%	△ 1241.0%	▼ 0.7%	▼ 98.1%	▼ 7.4%
2022年 7月	△ 65.0%	△ 784.6%	△ 65.6%	△ 32.7%	▼ 98.8%	▼ 10.9%
2022年 8月	△ 195.6%	△ 606.3%	△ 197.5%	▼ 57.5%	▼ 98.5%	▼ 67.4%
2022年 9月	△ 2155.2%	△ 9350.0%	△ 2163.0%	△ 9.4%	▼ 95.2%	▼ 0.4%

注) 2019年同月比は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない。

## 外国人比率

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	0.0%	0.0%	-	-
2月	0.2%	0.5%	-	-
3月	0.2%	0.1%	-	-
4月	0.5%	0.9%	6.3%	24.9%
5月	0.1%	0.4%	3.6%	7.5%
6月	0.1%	0.1%	0.3%	6.9%
7月	0.5%	0.1%	0.7%	33.2%
8月	1.1%	0.5%	0.3%	24.1%
9月	0.5%	0.1%	0.0%	9.4%
10月		0.0%	0.0%	-
11月		0.2%	0.8%	-
12月		0.1%	2.2%	-

注) 2019年の当該項目は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない

### (3) 月20日以上休業した施設の割合

- 市内主要旅館28施設における月20日以上休業した施設の割合は7.1%となり、前月(8月)の14.3%から7.2ポイント減となった。感染症拡大が落ち着いたことや修学旅行の催行シーズンとなったことから、通常の営業状況に戻った施設が多かった。

#### 月20日以上休業した施設の割合

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	37.9%	3.4%	-	-
2月	41.9%	9.7%	-	-
3月	23.3%	13.3%	-	-
4月	14.8%	-	-	3.7%
5月	6.9%	71.9%	3.1%	3.4%
6月	0.0%	50.0%	6.3%	3.7%
7月	17.9%	31.3%	12.5%	7.1%
8月	14.3%	25.0%	15.6%	3.6%
9月	7.1%	62.5%	3.1%	3.6%
10月		19.4%	6.5%	-
11月		6.9%	10.3%	-
12月		13.8%	13.8%	-

注) 2019年の当該項目は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない  
また、2021年4月および2020年4月は、当該項目の調査を行っていないため、データはありません。

(1) 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

- 京都市内宿泊施設の 12 週間先までの客室販売価格は、前年同期を上回る水準で推移している。紅葉シーズンだけでなく 12 月中旬以降も 2 万円台の販売価格となっている。

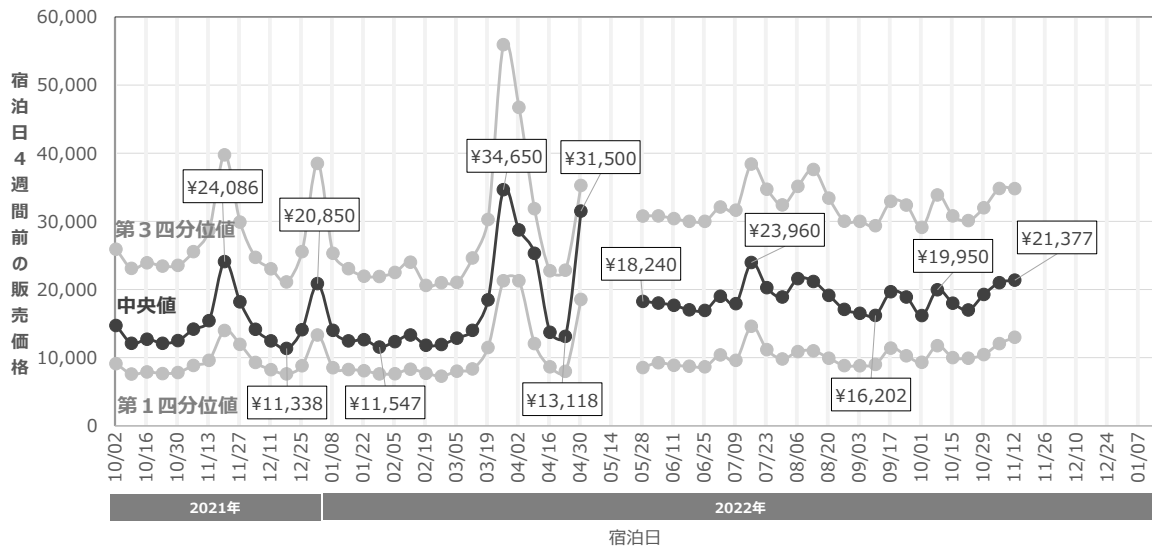
調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12 週先の週末までの 12 回分のデータを取得
調査対象	Booking.com およびトラベルコで京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（2022 年 9 月 5 日までは Booking.com、2022 年 9 月 26 日以降はトラベルコで集計している為、調査対象施設が異なる場合があります、比較するには注意が必要）
検索条件	「1 室 2 名 食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」の条件で表示される価格を集計。
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P17 の STR 社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

第 3 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 75% の位置にあたる施設の価格。

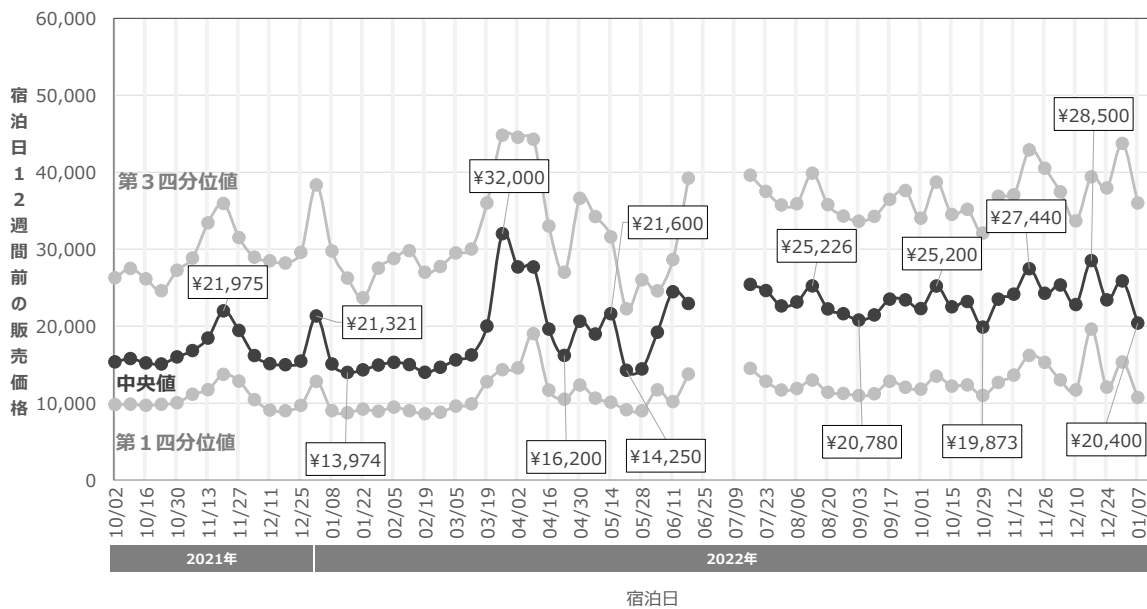
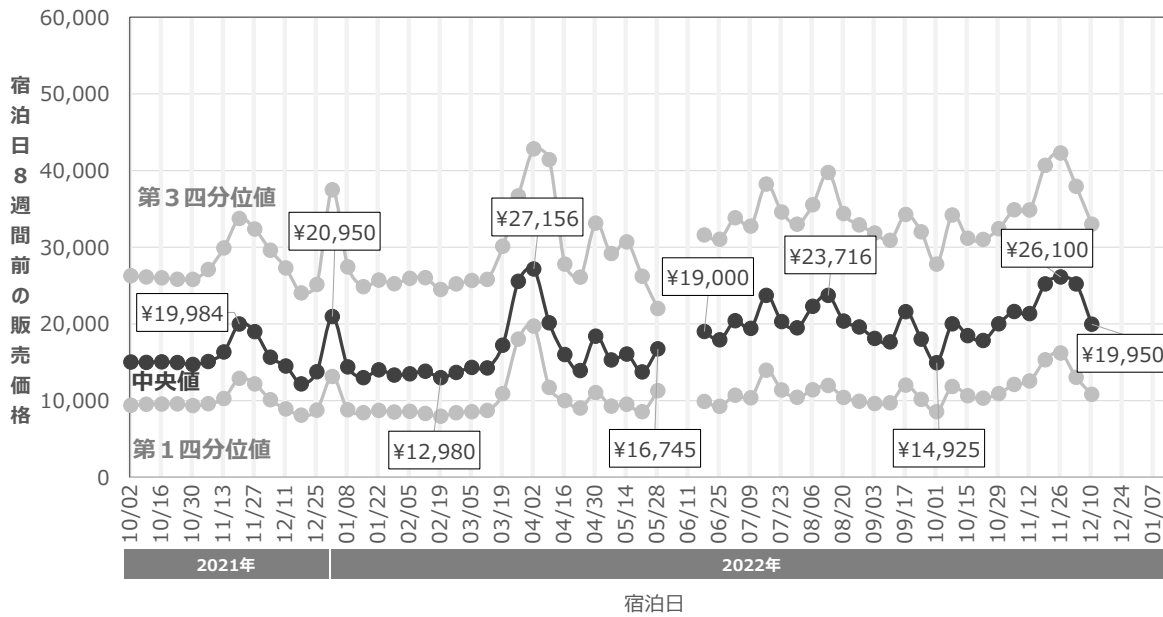
中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 50% の位置にあたる施設の価格。

第 1 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 25% の位置にあたる施設の価格。

予約サイトにおける客室販売価格の推移



注) 2022 年 4 月 30 日～5 月 28 日の間は、調査対象となる WEB サイトの見直しを行っていたため、データが欠損しています。



検索時に指定した宿泊日	検索したタイミング	価格の中央値 (円)	前年同時期の中央値 (円)	前年同期比
2022/10/22		16,990	12,101	△ 40.4%
2022/10/29	宿泊日の4週間前	19,274	12,498	△ 54.2%
2022/11/5		21,000	14,176	△ 48.1%
2022/11/12		21,377	15,419	△ 38.6%
2022/11/19	宿泊日の8週間前	25,200	19,984	△ 26.1%
2022/11/26		26,100	18,969	△ 37.6%
2022/12/3		25,200	15,650	△ 61.0%
2022/12/10		19,950	14,505	△ 37.5%
2022/12/17	宿泊日の12週間前	28,500	14,988	△ 90.2%
2022/12/24		23,400	15,455	△ 51.4%
2022/12/31		25,872	21,321	△ 21.3%
2023/1/7		20,400	15,076	△ 35.3%

## (2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

### 2-1. 日本人の訪問意向

- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2022年9月の値は111.3（2019年の平均値を100とした場合）となり、前月（8月）の119.6からは8.3ポイント減、前年同月の74.7からは36.6ポイント増となった。7か月連続で2019年平均値を上回った。夏休みが終了し、前月からは微減となったものの、京都への訪問意向は堅調に推移している。
- 市内主要ホテルにおける2022年9月の実宿泊客数の指数は153.8となり、7か月連続で140以上の指数で推移している。3月に行動制限が解除されてから、事前に情報収集をしながら計画的に旅行が催行されているものと考えられる。



### 2022年9月に注目を集めた京都観光関連の主な番組・ニュース

報道日時	媒体	局名・掲載媒体	番組名・記事名	内容、取材スポットなど
9/3 (土)	TV	TBS テレビ	王様のランチ<ごはんクラブ> ミキ・地元の推しグルメ！京都編	祇園・河原町界隈の飲食店
9/4 (日)	SNS	楽天トラベル	#秋の旅はここに決めた CP	ハッシュタグ企画
9/9 (金)	WEB	フジテレビ	「これが日本の本当のティーですね」エリザベス女王訪日時という言葉 裏千家・前家元の思い出	京都御所、龍安寺など
9/17 (土)	TV	TBS テレビ	王様のランチ<週末トラベル> 京都で魅力再発見の旅	神護寺、もみぢ家、嵐山 高雄パークウェイ、錦市場、京セラ美術館、清水寺など
9/20 (火)	TV	TBS テレビ	マツコの知らない世界・京都グルメ	ナポリタン、京風ジャンクフード、スイーツ

出所) VLe ライナック社 「i-Catch」、「Destination Insights with Google」、

ヴァリューズ社 「dockpit」、当協会運営「京都観光 Navi」データを活用し独自に集計



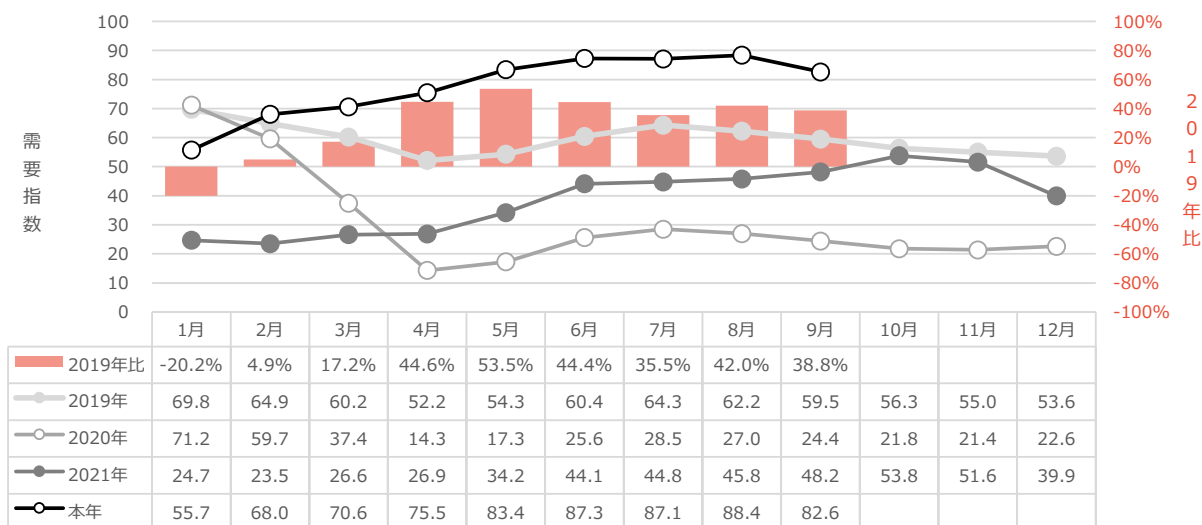
## 2-2. 外国人の国際旅行意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要の検索動向を Google が指数化した結果によると、2022年9月は45.6となった。10月11日から入国制限がほぼ全面撤廃されることが9月に発表されたことで、需要指数が前月8月から急上昇し、コロナ禍前の2019年同月と同水準となるまでに回復した。
- 全世界における国際旅行に関する潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、2022年9月は82.6となり、コロナ禍前の2019年同月比では38.8%増となった。世界的な入国制限緩和に合わせて、需要指数は非常に高い水準を維持している。

全世界 → 日本 への宿泊・航空潜在需要  
(インターネット検索量)



全世界 → 全世界 への宿泊・航空潜在需要  
(インターネット検索量)



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

### (3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2022年9月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、9件開業、18件廃業、差し引き9件減少して、3,500件となり、前年同月の3,687件からは5.1%の減少となった。
- 総客室数（推計）は58,007室となり、前年同月の57,953室から0.1%の増加となった。

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年比
2014年度 (2015.3月末)	542	460	1,002	-	106	-	26,260	2,929	29,189	-
2015年度 (2016.3月末)	532	696	1,228	△22.6%	255	29	26,297	3,489	29,786	△2.0%
2016年度 (2017.3月末)	550	1,493	2,043	△66.4%	838	23	27,753	6,134	33,887	△13.8%
2017年度 (2018.3月末)	575	2,291	2,866	△40.3%	909	86	29,172	9,247	38,419	△13.4%
2018年度 (2019.3月末)	624	2,990	3,614	△26.1%	919	171	33,608	12,539	46,147	△20.1%
2019年度 (2020.3月末)	656	3,337	3,993	△10.5%	663	284	36,243	17,228	53,471	△15.9%
2020年度 (2021.3月末)	679	3,104	3,783	▼5.3%	422	632	39,729	16,454	56,183	△5.1%
2021年度 (2022.3月末)	680	2,887	3,567	▼5.7%	203	419	42,065	16,551	58,616	△4.3%

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年同月 比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年同月 比
2021.9月末	688	2,999	3,687	▼5.3%	17	40	41,408	16,545	57,953	△5.1%
2021.10月末	684	2,989	3,673	▼5.1%	11	25	41,358	16,598	57,956	△5.0%
2021.11月末	685	2,974	3,659	▼5.7%	13	27	41,610	16,621	58,231	△4.9%
2021.12月末	682	2,943	3,625	▼6.2%	12	46	41,618	16,554	58,172	△4.4%
2022.1月末	685	2,926	3,611	▼5.3%	12	26	41,992	16,564	58,556	△5.5%
2022.2月末	688	2,908	3,596	▼5.4%	13	28	42,368	16,567	58,935	△5.5%
2022.3月末	680	2,887	3,567	▼5.7%	16	45	42,065	16,551	58,616	△4.3%
2022.4月末	676	2,889	3,565	▼5.8%	15	17	41,818	16,562	58,380	△2.9%
2022.5月末	673	2,867	3,540	▼5.9%	7	32	41,632	16,436	58,068	△1.6%
2022.6月末	672	2,851	3,523	▼5.9%	8	25	41,570	16,345	57,915	△1.0%
2022.7月末	673	2,845	3,518	▼5.7%	12	17	41,632	16,310	57,942	△0.7%
2022.8月末	675	2,834	3,509	▼5.4%	9	18	41,756	16,247	58,003	△0.6%
2022.9月末	676	2,824	3,500	▼5.1%	9	18	41,818	16,190	58,007	△0.1%

出所)京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注)客室数は年度末(毎年3月末)時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出している。

## (4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

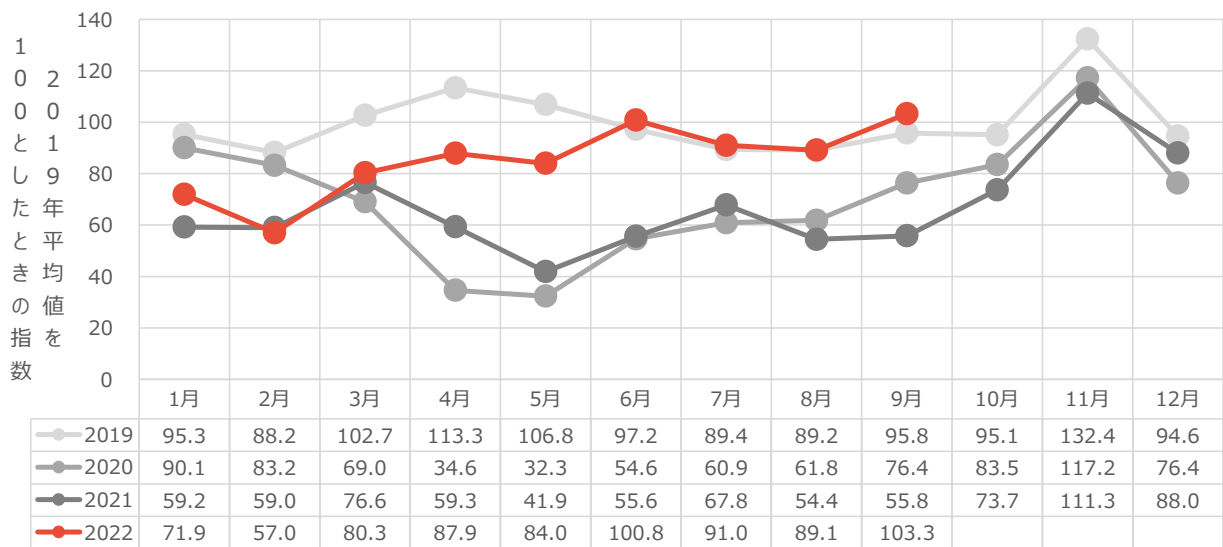
### 4-1. 市内来街者数の実績

京都市内の主要地点 39 箇所における来街者数※を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。

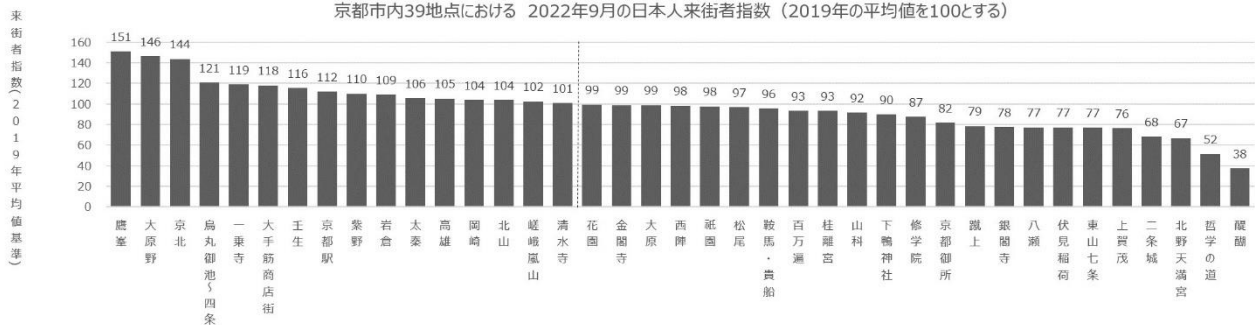
- 2022 年 9 月の来街者指数は 103.3（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 55.8 を 47.5 ポイント上回った。コロナ禍前である 2019 年同月の 95.8 をも上回っている。
- 地点別の指数をみると、鷹峯、大原野、京北などの郊外エリアを中心に来街者数が 2019 年の水準を上回った。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



京都市内39地点における 2022年9月の日本人来街者指数（2019年の平均値を100とする）



出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

2022 年 6 月分から上記システムの集計精度が高まった為、過去のデータとの単純比較はできない。

#### 4-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺の来街者数の前年同月比は、前年9月は緊急事態宣言があったが、今年は行動制限がなかったため、全年代で増加した。
- 年代別構成比での60代以上が占める割合は26.6%と、3か月連続で30%を下回る水準となった。感染リスクを懸念した層が外出を控えたものと考えられる。

##### 京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2021	9	▼ 29.7%	▼ 26.1%	▼ 31.4%	▼ 31.5%	▼ 31.5%	▼ 33.0%
2021	10	▼ 10.8%	▼ 9.7%	▼ 12.4%	▼ 12.0%	▼ 11.7%	▼ 17.0%
2021	11	▼ 8.5%	▼ 6.6%	▼ 4.6%	▼ 5.8%	▼ 1.1%	△ 1.1%
2021	12	△ 20.9%	△ 36.2%	△ 28.8%	△ 24.5%	△ 25.6%	△ 35.2%
2022	1	△ 34.0%	△ 43.1%	△ 39.5%	△ 36.4%	△ 39.6%	△ 46.3%
2022	2	△ 11.4%	△ 5.6%	△ 0.8%	△ 2.3%	△ 1.9%	▼ 2.6%
2022	3	△ 11.3%	△ 7.2%	△ 10.0%	△ 7.6%	△ 11.1%	△ 11.7%
2022	4	△ 30.3%	△ 37.3%	△ 39.3%	△ 38.7%	△ 55.3%	△ 76.1%
2022	5	△ 103.3%	△ 120.7%	△ 124.7%	△ 115.9%	△ 145.6%	△ 195.8%
2022	6	△ 105.4%	△ 115.6%	△ 97.8%	△ 100.1%	△ 114.9%	△ 143.6%
2022	7	△ 51.2%	△ 53.6%	△ 51.9%	△ 50.5%	△ 58.3%	△ 47.2%
2022	8	△ 79.8%	△ 77.4%	△ 82.1%	△ 75.9%	△ 70.4%	△ 68.8%
2022	9	△ 127.0%	△ 110.8%	△ 105.8%	△ 98.3%	△ 101.7%	△ 103.1%

##### 京都駅周辺の来街者の年代別構成比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2021	9	22.1%	17.5%	17.4%	15.5%	14.8%	12.7%
2021	10	19.6%	16.4%	17.0%	15.6%	16.0%	15.4%
2021	11	18.7%	15.1%	16.0%	15.1%	17.4%	17.6%
2021	12	21.0%	17.6%	17.7%	15.1%	14.8%	13.8%
2022	1	22.3%	18.3%	18.7%	15.7%	13.7%	11.3%
2022	2	23.0%	16.8%	18.0%	16.2%	14.4%	11.6%
2022	3	21.1%	15.4%	18.2%	16.0%	15.2%	14.1%
2022	4	19.0%	15.9%	17.3%	15.3%	16.6%	15.8%
2022	5	20.1%	17.1%	17.1%	15.0%	16.0%	14.6%
2022	6	19.9%	17.3%	16.9%	15.0%	15.9%	15.1%
2022	7	21.9%	17.6%	17.9%	15.3%	15.1%	12.2%
2022	8	24.5%	17.8%	19.3%	15.1%	13.1%	10.2%
2022	9	24.0%	17.6%	17.1%	14.7%	14.2%	12.3%

出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

### (5) 京都市内4百貨店における免税売上げ

	2022年9月	2021年9月	前年同月比	2019年9月	2019年同月比
免税件数	972件	102件	△ 852.9%	25,804件	▼ 96.2%
免税単価	18万2,245円	77万5,132円	▼76.5%	4万5,894円	△297.1%
免税売上額	1億7,714万円	7,906万円	△ 124.1%	11億8,425万円	▼ 85.0%
総売上額	158億6,195万円	127億4,230万円	△24.5%	207億0,540万円	▼23.4%
免税売上割合	1.1%	0.6%	0.5pts	5.7%	▼ 4.6pts

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上げ等も含まれる（税別）

		免税売上 (万円)					免税割合				
		当年	前年	前年比	2019年	2019年比	当年	前年	前年比	2019年	2019年比
2021年	9月	7,906	679	1063.7%	118,425	-93.3%	0.6%	0.0%	△ 0.6	5.7%	▼ 5.1
	10月	11,605	1,013	1045.5%	135,393	-91.4%	0.7%	0.1%	△ 0.6	8.5%	▼ 7.8
	11月	9,366	1,729	441.6%	159,972	-94.1%	0.5%	0.1%	△ 0.4	8.0%	▼ 7.5
	12月	10,896	6,210	75.5%	142,600	-92.4%	0.5%	0.3%	△ 0.2	5.5%	▼ 5.0
2022年	1月	12,341	10,677	15.6%	122,300	-89.9%	0.8%	0.8%	△ 0.0	6.2%	▼ 5.4
	2月	9,574	9,950	-3.8%	167,735	-94.3%	0.9%	1.0%	▼ 0.1	9.9%	▼ 9.0
	3月	9,375	9,965	-5.9%	172,657	-94.6%	0.6%	0.6%	△ 0.0	8.3%	▼ 7.7
	4月	10,638	6,159	72.7%	199,274	-94.7%	0.7%	0.5%	△ 0.2	10.9%	▼ 10.2
	5月	11,245	13,950	-19.4%	161,464	-93.0%	0.7%	1.7%	▼ 1.0	9.0%	▼ 8.3
	6月	13,799	11,154	23.7%	146,483	-90.6%	0.8%	0.8%	△ 0.0	7.8%	▼ 7.0
	7月	20,561	5,773	256.2%	142,213	-85.5%	1.2%	0.4%	△ 0.8	7.6%	▼ 6.4
	8月	17,404	6,754	157.7%	124,408	-86.0%	1.2%	0.6%	△ 0.6	7.3%	▼ 6.1
	9月	17,714	7,906	124.1%	118,425	-85.0%	1.1%	0.6%	△ 0.5	5.7%	▼ 4.6

### 免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

順位	2022年9月				2021年9月	
	国・地域名	構成比	前年同月比	2019年同月比	国・地域名	構成比
1	中国	69.9%	▼ 23.6ポイント	▼ 12.2ポイント	中国	93.5%
2	台湾	4.44%	△ 4.44ポイント	△ 0.94ポイント	香港	1.71%
3	アメリカ	4.08%	△ 4.04ポイント	△ 2.51ポイント	オーストラリア	0.09%
4	韓国	2.22%	△ 2.22ポイント	△ 0.42ポイント	カンボジア	0.07%
5	メキシコ	1.48%	△ 1.48ポイント	△ 0.98ポイント	アメリカ	0.04%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6か月未満である場合も免税対象となる。これに該当する免税売上げは国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル 2 階

相談者数 (人)	2022年 9月	2022年 8月	前月比	2021年 9月	前年 同月比	2019年 9月	2019年 同月比
日本人	18,076	16,808	△ 7.5%	—	—	29,309	▼38.3%
外国人	1,080	984	△ 9.8%	—	—	22,773	▼95.3%
合計	19,156	17,792	△ 7.7%	—	—	52,082	▼63.2%
外国人 比率	5.6%	5.5%	△0.1pts	—	—	43.7%	▼41.6pts
来所者数 (自動カウン ト機による)	52,347	50,564	△ 3.5%	—	—	110,932	▼52.8%

※2021年9月は緊急事態宣言の影響で、全日閉所となったため、利用者数のデータは無い。

外国人相談者における国・地域別割合

順位	2022年9月		2022年8月		2021年9月		2019年9月	
	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比
1	アメリカ	21.5%	アメリカ	12.9%	—	—	中国	19.6%
2	イギリス	9.2%	スペイン	10.5%	—	—	アメリカ	11.0%
3	中国	8.5%	イタリア	9.0%	—	—	イギリス	6.5%
4	インド	8.5%	ドイツ	7.6%	—	—	フランス	6.3%
5	ドイツ	6.2%	中国	6.2%	—	—	オーストラリア	6.2%

## (7) 為替レートの推移

### 月平均Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	109.3	128.9	148.4	80.0	13.8	0.252	16.7	3.30	9.5
	8月	108.9	127.8	147.6	78.2	13.7	0.251	16.7	3.24	9.3
	9月	109.2	128.3	147.5	78.7	13.7	0.249	16.8	3.26	9.2
	10月	112.1	129.7	150.8	81.6	14.1	0.245	17.3	3.30	9.4
	11月	113.1	128.8	149.6	81.5	14.2	0.242	17.6	3.37	9.5
	12月	112.9	127.2	147.4	79.4	14.2	0.242	17.6	3.32	9.4
2022	1月	113.9	128.5	151.7	80.5	14.3	0.239	17.8	3.38	9.4
	2月	114.2	129.1	151.9	80.4	14.3	0.239	17.9	3.45	9.4
	3月	117.5	129.1	152.2	85.3	14.7	0.238	18.4	3.49	9.5
	4月	125.0	135.0	159.5	91.1	15.6	0.228	19.3	3.66	10.0
	5月	127.8	134.8	156.2	88.6	16.0	0.220	18.8	3.66	10.0
	6月	132.9	140.1	161.1	92.1	16.6	0.219	19.7	3.76	10.3
	7月	135.8	138.0	160.2	91.8	17.0	0.216	20.0	3.69	10.3
	8月	134.2	135.3	158.0	92.0	16.8	0.220	19.6	3.69	10.1
	9月	142.1	140.2	158.2	93.7	17.8	0.216	20.1	3.79	10.1

※韓国ウォンは100ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 外国為替相場

# 宿泊状況調査結果詳細 (2022年9月)

(公社)京都市観光協会  
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(9月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	1807	111	1527.9%	26.4%	20.9%	4,955	243	1939.1%	26.0%	22.2%	2,934	147	1895.9%	23.9%	20.2%
	カナダ	149	20	645.0%	2.2%	3.8%	412	28	1371.4%	2.2%	2.6%	219	19	1052.6%	1.8%	2.6%
	北米小計	1,956	131	1393.1%	28.6%	24.7%	5,367	271	1880.4%	28.2%	24.8%	3,153	166	1799.4%	25.7%	22.8%
中南米	メキシコ	26	5	420.0%	0.4%	0.9%	212	7	2928.6%	1.1%	0.6%	128	1	12700.0%	1.0%	0.1%
	ブラジル	37	1	3600.0%	0.5%	0.2%	124	1	12300.0%	0.7%	0.1%	42	1	4100.0%	0.3%	0.1%
	その他	47	0	100.0%	0.7%	N/A	282	4	6950.0%	1.5%	0.4%	177	2	8750.0%	1.4%	0.3%
	南米小計	110	6	1733.3%	1.6%	1.1%	618	12	5050.0%	3.2%	1.1%	347	4	8575.0%	2.8%	0.5%
ヨーロッパ	イギリス	287	10	2770.0%	4.2%	1.9%	871	14	6121.4%	4.6%	1.3%	679	11	6072.7%	5.5%	1.5%
	フランス	389	28	1289.3%	5.7%	5.3%	1,158	55	2005.5%	6.1%	5.0%	711	46	1445.7%	5.8%	6.3%
	ドイツ	330	4	8150.0%	4.8%	0.8%	795	7	11257.1%	4.2%	0.6%	536	4	13300.0%	4.4%	0.5%
	イタリア	202	5	3940.0%	3.0%	0.9%	645	5	12800.0%	3.4%	0.5%	385	4	9525.0%	3.1%	0.5%
	オランダ	63	0	100.0%	0.9%	N/A	134	0	100.0%	0.7%	N/A	98	0	100.0%	0.8%	N/A
	スペイン	169	0	100.0%	2.5%	N/A	483	4	11975.0%	2.5%	0.4%	285	2	14150.0%	2.3%	0.3%
	スイス	73	1	7200.0%	1.1%	0.2%	193	4	4725.0%	1.0%	0.4%	140	4	3400.0%	1.1%	0.5%
	スウェーデン	53	1	5200.0%	0.8%	0.2%	95	3	3066.7%	0.5%	0.3%	74	3	2366.7%	0.6%	0.4%
	フィンランド	14	0	100.0%	0.2%	N/A	47	0	100.0%	0.2%	N/A	35	0	100.0%	0.3%	N/A
	ロシア	62	3	1966.7%	0.9%	0.6%	192	4	4700.0%	1.0%	0.4%	116	3	3766.7%	0.9%	0.4%
	その他	285	0	100.0%	4.2%	N/A	1,104	20	5420.0%	5.8%	1.8%	759	10	7490.0%	6.2%	1.4%
ヨーロッパ小計	1,927	52	3605.8%	28.2%	9.8%	5,717	116	4828.4%	30.0%	10.6%	3,818	87	4288.5%	31.1%	11.9%	
東アジア	中国	538	90	497.8%	7.9%	17.0%	1,844	130	1318.5%	9.7%	11.9%	1,229	91	1250.5%	10.0%	12.5%
	台湾	146	59	147.5%	2.1%	11.1%	386	59	554.2%	2.0%	5.4%	280	44	536.4%	2.3%	6.0%
	香港	146	2	7200.0%	2.1%	0.4%	353	27	1207.4%	1.9%	2.5%	218	23	847.8%	1.8%	3.2%
	韓国	295	35	742.9%	4.3%	6.6%	691	46	1402.2%	3.6%	4.2%	517	32	1515.6%	4.2%	4.4%
	東アジア小計	1,125	186	504.8%	16.4%	35.1%	3,274	262	1149.6%	17.2%	23.9%	2,244	190	1081.1%	18.3%	26.1%
東南アジア	フィリピン	24	4	500.0%	0.4%	0.8%	109	28	289.3%	0.6%	2.6%	64	5	1180.0%	0.5%	0.7%
	ベトナム	27	3	800.0%	0.4%	0.6%	73	5	1360.0%	0.4%	0.5%	52	4	1200.0%	0.4%	0.5%
	タイ	186	5	3620.0%	2.7%	0.9%	322	25	1188.0%	1.7%	2.3%	200	13	1438.5%	1.6%	1.8%
	インドネシア	103	0	100.0%	1.5%	N/A	245	4	6025.0%	1.3%	0.4%	147	3	4800.0%	1.2%	0.4%
	マレーシア	87	12	625.0%	1.3%	2.3%	257	12	2041.7%	1.4%	1.1%	175	8	2087.5%	1.4%	1.1%
	シンガポール	221	0	100.0%	3.2%	N/A	435	9	4733.3%	2.3%	0.8%	261	9	2800.0%	2.1%	1.2%
	インド	82	1	8100.0%	1.2%	0.2%	212	35	505.7%	1.1%	3.2%	147	35	320.0%	1.2%	4.8%
	その他	109	49	122.4%	1.6%	9.2%	198	66	200.0%	1.0%	6.0%	141	53	166.0%	1.1%	7.3%
東南アジア小計	839	74	1033.8%	12.3%	14.0%	1,851	184	906.0%	9.7%	16.8%	1,187	130	813.1%	9.7%	17.8%	
中東	イスラエル	174	0	100.0%	2.5%	N/A	306	0	100.0%	1.6%	N/A	210	0	100.0%	1.7%	N/A
	カタール	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A
	UAE	15	0	100.0%	0.2%	N/A	30	0	100.0%	0.2%	N/A	21	0	100.0%	0.2%	N/A
	サウジアラビア	1	0	100.0%	0.0%	N/A	2	0	100.0%	0.0%	N/A	2	0	100.0%	0.0%	N/A
	トルコ	6	3	100.0%	0.1%	0.6%	17	15	13.3%	0.1%	1.4%	13	15	-13.3%	0.1%	2.1%
	その他	164	3	5366.7%	2.4%	0.6%	336	13	2484.6%	1.8%	1.2%	262	7	3642.9%	2.1%	1.0%
	中東小計	360	6	5900.0%	5.3%	1.1%	691	28	2367.9%	3.6%	2.6%	508	22	2209.1%	4.1%	3.0%
オセアニア	オーストラリア	260	10	2500.0%	3.8%	1.9%	748	71	953.5%	3.9%	6.5%	466	34	1270.6%	3.8%	4.7%
	ニュージーランド	17	0	100.0%	0.2%	N/A	25	0	100.0%	0.1%	N/A	19	0	100.0%	0.2%	N/A
	その他	5	0	100.0%	0.1%	N/A	10	0	100.0%	0.1%	N/A	9	0	100.0%	0.1%	N/A
	オセアニア小計	282	10	2720.0%	4.1%	1.9%	783	71	1002.8%	4.1%	6.5%	494	34	1352.9%	4.0%	4.7%
アフリカ	49	0	100.0%	0.7%	N/A	126	0	100.0%	0.7%	N/A	113	0	100.0%	0.9%	N/A	
海外その他	193	65	196.9%	2.8%	12.3%	598	150	298.7%	3.1%	13.7%	408	96	325.0%	3.3%	13.2%	
外国人合計	6,841	530	1190.8%			19,025	1,094	1639.0%			12,272	729	1583.4%			
日本人合計	280,475	129,775	116.1%			474,799	209,967	126.1%			294,333	138,305	112.8%			
合計	287,316	130,305	120.5%			493,824	211,061	134.0%			306,605	139,034	120.5%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	563,216室	525,071室	7.3%
稼働客室数	306,605室	139,034室	120.5%
稼働率	54.4%	26.5%	27.9ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	3.9%	0.5%	3.4ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	4.0%	0.5%	3.5ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1)調査時期:2022年9月1日~2022年9月30日

(2)対象施設数:114ホテル(18,908室)



# 宿泊状況調査結果詳細 (2022年1月～9月累計)

(公社)京都市観光協会  
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(1月～9月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	7,330	1,800	307.3%	29.2%	39.4%	23,386	4,540	415.1%	93.3%	99.4%	11,591	2,337	396.0%	46.2%	51.2%
	カナダ	392	76	417.9%	1.6%	1.7%	1,096	113	871.5%	4.4%	2.5%	643	73	780.8%	2.6%	1.6%
	北米小計	7,723	1,876	311.8%	30.8%	41.1%	24,482	4,653	426.2%	97.6%	101.9%	12,234	2,410	407.6%	48.8%	52.8%
中南米	メキシコ	116	10	1063.6%	0.5%	0.2%	474	14	3285.7%	1.9%	0.3%	283	6	4616.7%	1.1%	0.1%
	ブラジル	98	17	474.7%	0.4%	0.4%	403	40	906.8%	1.6%	0.9%	211	25	744.0%	0.8%	0.5%
	その他	120	25	380.9%	0.5%	0.5%	458	78	487.2%	1.8%	1.7%	278	44	531.8%	1.1%	1.0%
	南米小計	334	52	542.8%	1.3%	1.1%	1,335	132	911.1%	5.3%	2.9%	772	75	929.3%	3.1%	1.6%
ヨーロッパ	イギリス	1,081	74	1363.1%	4.3%	1.6%	2,732	188	1353.4%	10.9%	4.1%	1,820	109	1569.7%	7.3%	2.4%
	フランス	1,149	158	626.5%	4.6%	3.5%	3,793	317	1096.5%	15.1%	6.9%	2,406	257	836.2%	9.6%	5.6%
	ドイツ	988	40	2370.1%	3.9%	0.9%	2,756	229	1102.4%	11.0%	5.0%	1,860	153	1115.7%	7.4%	3.3%
	イタリア	594	30	1909.8%	2.4%	0.6%	1,716	53	3138.1%	6.8%	1.2%	1,051	40	2527.5%	4.2%	0.9%
	オランダ	254	33	670.5%	1.0%	0.7%	564	60	847.9%	2.2%	1.3%	401	49	718.4%	1.6%	1.1%
	スペイン	403	3	13348.4%	1.6%	0.1%	1,196	27	4329.6%	4.8%	0.6%	656	15	4273.3%	2.6%	0.3%
	スイス	255	9	2732.3%	1.0%	0.2%	1,008	48	2000.6%	4.0%	1.1%	611	44	1288.6%	2.4%	1.0%
	スウェーデン	193	3	6329.4%	0.8%	0.1%	341	6	5583.3%	1.4%	0.1%	253	6	4116.7%	1.0%	0.1%
	フィンランド	40	1	3900.0%	0.2%	0.0%	96	4	2300.0%	0.4%	0.1%	69	4	1625.0%	0.3%	0.1%
	ロシア	149	28	432.7%	0.6%	0.6%	395	57	593.0%	1.6%	1.2%	245	44	456.8%	1.0%	1.0%
	その他	1,014	114	786.4%	4.0%	2.5%	3,250	776	318.8%	13.0%	17.0%	2,101	728	188.6%	8.4%	15.9%
ヨーロッパ小計	6,121	493	1141.5%	24.4%	10.8%	17,847	1,765	911.4%	71.2%	38.6%	11,473	1,449	691.8%	45.7%	31.7%	
東アジア	中国	2,101	664	216.7%	8.4%	14.5%	5,920	1,763	235.8%	23.6%	38.6%	4,066	1,486	173.6%	16.2%	32.5%
	台湾	787	206	281.8%	3.1%	4.5%	1,835	340	439.6%	7.3%	7.4%	1,178	200	489.0%	4.7%	4.4%
	香港	496	33	1402.0%	2.0%	0.7%	1,240	49	2431.1%	4.9%	1.1%	754	44	1613.6%	3.0%	1.0%
	韓国	1,078	144	650.5%	4.3%	3.1%	2,592	301	761.1%	10.3%	6.6%	2,050	194	956.7%	8.2%	4.2%
	東アジア小計	4,462	1,046	326.4%	17.8%	22.9%	11,587	2,453	372.4%	46.2%	53.7%	8,048	1,924	318.3%	32.1%	42.1%
東南アジア	フィリピン	122	37	230.4%	0.5%	0.8%	454	94	383.0%	1.8%	2.1%	229	38	502.6%	0.9%	0.8%
	ベトナム	215	76	183.2%	0.9%	1.7%	412	106	288.7%	1.6%	2.3%	276	65	324.6%	1.1%	1.4%
	タイ	632	43	1387.0%	2.5%	0.9%	1,209	155	679.8%	4.8%	3.4%	760	97	683.5%	3.0%	2.1%
	インドネシア	307	25	1128.0%	1.2%	0.5%	986	66	1393.3%	3.9%	1.4%	458	44	940.9%	1.8%	1.0%
	マレーシア	294	15	1862.3%	1.2%	0.3%	621	49	1167.8%	2.5%	1.1%	443	24	1745.8%	1.8%	0.5%
	シンガポール	842	58	1355.1%	3.4%	1.3%	1,881	340	453.2%	7.5%	7.4%	1,172	183	540.4%	4.7%	4.0%
	インド	251	27	830.2%	1.0%	0.6%	660	96	587.3%	2.6%	2.1%	462	63	633.3%	1.8%	1.4%
	その他	442	287	54.0%	1.8%	6.3%	778	398	95.5%	3.1%	8.7%	515	314	64.0%	2.1%	6.9%
	東南アジア小計	3,106	567	447.6%	12.4%	12.4%	7,000	1,304	436.8%	27.9%	28.5%	4,315	828	421.1%	17.2%	18.1%
中東	イスラエル	242	0	#DIV/0!	1.0%	0.0%	480	4	11900.0%	1.9%	0.1%	341	4	8425.0%	1.4%	0.1%
	カタール	6	2	183.4%	0.0%	0.0%	25	10	150.0%	0.1%	0.2%	13	10	30.0%	0.1%	0.2%
	UAE	69	9	663.0%	0.3%	0.2%	122	10	1120.0%	0.5%	0.2%	75	9	733.3%	0.3%	0.2%
	サウジアラビア	4	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	6	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	5	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%
	トルコ	12	4	200.0%	0.0%	0.1%	83	16	418.8%	0.3%	0.4%	81	16	406.3%	0.3%	0.4%
	その他	197	21	836.8%	0.8%	0.5%	411	95	332.6%	1.6%	2.1%	319	88	262.5%	1.3%	1.9%
	中東小計	529	36	1370.7%	2.1%	0.8%	1,127	135	734.8%	4.5%	3.0%	834	127	556.7%	3.3%	2.8%
オセアニア	オーストラリア	575	55	944.7%	2.3%	1.2%	1,706	162	952.8%	6.8%	3.5%	1,104	81	1263.0%	4.4%	1.8%
	ニュージーランド	107	9	1086.1%	0.4%	0.2%	223	12	1758.3%	0.9%	0.3%	159	6	2550.0%	0.6%	0.1%
	その他	14	8	75.0%	0.1%	0.2%	46	24	91.7%	0.2%	0.5%	45	23	95.7%	0.2%	0.5%
	オセアニア小計	696	72	865.8%	2.8%	1.6%	1,975	198	897.3%	7.9%	4.3%	1,308	110	1089.1%	5.2%	2.4%
アフリカ	86	13	560.1%	0.3%	0.3%	196	67	191.8%	0.8%	1.5%	171	65	163.1%	0.7%	1.4%	
海外その他	2,022	413	389.8%	8.1%	9.0%	3,054	862	254.3%	12.2%	18.9%	2,264	2,637	-14.1%	9.0%	57.7%	
外国人合計	25,079	4,568	449.0%			68,602	11,568	493.0%			41,419	9,625	330.3%			
日本人合計	2,255,595	961,994	134.5%			3,633,305	1,578,751	130.1%			2,234,943	1,024,225	118.2%			
合計	2,280,674	966,561	136.0%			3,701,907	1,590,319	132.8%			2,276,362	1,033,850	120.2%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	4,993,876室	4,568,911室	9.3%
稼働客室数	2,276,362室	1,033,850室	120.2%
稼働率	45.6%	22.6%	23ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	1.9%	0.7%	1.2ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	1.8%	0.9%	0.9ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期:2022年1月1日～2022年9月30日

(2)回答施設数:【2022年】1月(101ホテル17,923室)、2月(103ホテル18,177室)、3月(109ホテル18,522室)、4月(108ホテル18,409室)、5月(108ホテル18,270室)、6月(107ホテル18,197室)、7月(111ホテル18,634室)、8月(111ホテル18,702室)、9月(114ホテル18,908室)